

22.07.2026

プレスメッセージ

今すぐアクセスおよび入口ポイントを保護し、スマートに管理しましょう！

Ostfildern, 22.07.2026 - クリストフ・パウマイスター、プロダクト マネジメント担当シニア マネージャー

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<https://www.pilz.com>

(納品時検品)

どのマシンで、誰が何を許可されていますか？この問いは、安全と産業サイバーセキュリティの両方をカバーする安全概念の根幹をなすものです。機械の機能安全は、不正アクセス、悪意のある攻撃、または改ざんによって損なわれてはなりません。そのため、機械へのアクセス、許可の割り当て、およびそれに関連するスタッフと機械の管理について、包括的なアプローチをとることが、これまで以上に重要になっています。

メーカーやオペレーターにとって、セキュリティ対策の実施が義務化されつつあります。機械規則では、メーカーに対し、偶発的または意図的な改ざんに対する保護策を講じること、および機械のパラメータを変更する前に確認手順が確実に実施されるようにすることが求められています。欧州における機械のオペレーターの場合、作業用機器指令は「職務プロファイルに権限を割り当てること」を規定しており、「有効な認証手順（例: アクセス カード）」の導入を推奨しています。

認証に成功した場合にのみアクセス可能

技術的には、オートメーションの専門企業であるピルツが提供するような ID およびアクセス管理 (I.A.M.) システムを使用することで、これらの要件を実装することができます。これにより、機械の特定のプロセスや動作モードについて、どの従業員に許可が与えられているかが明確に定められています。ここで使用されているハードウェア コンポーネントの一つは、アクセス許可システム

PITreaderです。オペレーターの許可および資格情報は、RFID 対応のトランスポンダーに保存されています。その人物が必要な許可を持っている場合、そのプロセスへのアクセスが許可されます。同時に、アクセスログは検証可能な形で記録されるため、緊急時にはそのログを追跡することができます。

I.A.M.は、単に個人による物理的なアクセスをカバーするだけではありません。その対象範囲は、PC での Windows ログインから、セキュリティインシデントの主なゲートウェイの一つである産業用 USB ポートの有効化に至るまで多岐にわたります。このソリューションは、改ざん防止対策が施されたプログラムのインポート、データのエクスポートおよびキーボード接続を管理します。これは、インターフェースが対応する許可がある場合にのみ有効化されるためであり、それによって生産施設におけるデータの流れが保護されるからです。

従業員保護のための組織的措置

ID およびアクセス管理の潜在能力を現場で十分に発揮させ、かつ確実に機能させるためには、オペレーターはタスクや許可の割り当て・付与においてその内容を明確にしておく必要があります。作業説明書、トレーニング、あるいは手順の定期的な点検といった組織的な措置を講じる義務があります。これらが無視された場合、事故やダウンタイムが発生した場合、社内の担当者が個人的に責任を負わされることになりかねません。－ 彼らは保証人としての役割を担うことになるのです。たとえ少人数の体制であっても、全体を把握し続けるのは困難です。事故が発生した場合、まず最初に確認されるのは、その従業員が必要なトレーニングをすべて修了し、安全に関する説明をすべて受けているかどうかである。この情報は、ピルツの MYZEL Lifecycle Platform に保存することができます。

人と機械の安全のためのデジタル プラットフォーム

MYZEL Lifecycle Platform は、機械のライフサイクル全体を通して生産管理者と安全管理者をサポートする「サービスとしてのソフトウェア」ソリューションです。これにより、業務プロセスをデジタル化し、書類作成の負担を軽減するとともに、安全、生産性、およびコンプライアンスを常に保証します。MYZEL は、人員、機械およびデータ間の接続を構築することで、持続可能で透明性が高く、標準に準拠した生産の基盤を築きます。機械、人員および関連するデータは、プラットフォームの中核である myCore に記録されます。つまり、必要なあらゆるトレーニングについても記録を残し、それを機械やその機械へのアクセス権限と関連付けることが可能になるということです。

権限の明確な割り当てと管理

企業がピルツの ID およびアクセス管理システム (I.A.M.) を使用している場合、すべてのアクセスと許可は myAccessControl ワークフローで一元管理され、関連する安全なオペレーティングモードの選択が明確に表示されます。特定のタスクに特定の資格が必要な場合は、その情報が記録されます。証明書の有効期限が切れるとすぐに、MYZEL Lifecycle Platform が対応の必要性を通知します。必須の安全トレーニングなど、定期的な対策についても、プラットフォーム上で確実に記録できます。これにより、日々の課題の概要が明確に把握できます。つまり、そのマシン上で誰がどの許可を持っているかが一目でわかります。

必要な書類を効率的に処理し、一部のタスクを自動化するとともに、常にその状況を把握できること——これは時間の節約になるだけでなく、機械オペレーターの安全向上にもつながります。特にインシデントが発生した際、Myzelのおかげで、必要な書類がすべて整っており、いつでも参照可能であること、またスタッフが関連するトレーニングを受けていることを迅速に証明することができます。この ID およびアクセス管理ソリューションでは、安全と産業サイバーセキュリティが密接に結びついており、個々の安全機能から設備全体の管理に至るまで、安全とセキュリティの包括的な視点を提供します。

キャプション:

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/249018>

Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>



<https://pilz-magazine.com/en/>

記者向け連絡先

Martin Kurth

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

publicrelations@pilz.com

Sabine Skaletz-Karrer

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

s.skaletz-karrer@pilz.de